

ちょうのう 聴能だより

令和6年7月22日 第3号
新潟県立長岡聾学校 支援部
☎0258-38-0200 (きこえルーム 直通)
tyounou@nagaokarou.nein.ed.jp

もうすぐ夏休みです！



いよいよ、みなさんお待ちかねの夏休みです。夏休みは「子どもたちにとって普段は経験すること
ができないさまざまな取り組みに挑戦するとともによい機会」なのだそうです。勉強、スポーツ、
遊び、趣味など、自分のために時間を使って、よい夏にしてほしいと思います。

第2号でもお伝えしましたが、補聴器や人工内耳は「あせ」がとっても苦手です。近年は、夏の気温
がとて高くなっていて、たくさん汗をかきます。いつもよりも機器の手入れをこまめにおこなっ
て、清潔にしておきましょう。よい状態の補聴器・人工内耳で楽しい夏休みを過ごしましょう。

◇お願い



夏休み中に、販売店で補聴器の点検や修理を受けた人、または病院（耳鼻科）で検査を
受けた人は、点検表や連絡票などを必ず学級担任まで提出してください。よろしく
お願いします。

～夏季休業中の販売店の休業日～

販売店		お盆期間の休業日
ニイガタエイド長岡店	0258-34-6007	8/12～15
リオネットセンター長岡駅前店	0258-37-1300	8/10～15 8/2,3 は13時頃まで
マキチエ補聴器長岡店	0258-37-1799	8/10～18
Rヒヤリング (上越リオネット補聴器)	025-520-5552	8/10～15
プレヒアメディカル (リオネットセンター東中通本店)	025-223-3009	8/11～15

聴能週間が終わりました！

各学部で目標を立てて、聴能週間を過ごしました。改めて補

聴器や人工内耳について学習できたと思います。これを機会に、

今後も自分の補聴器・人工内耳を大切にする取り組みを続けていきましょう。



幼稚部

幼稚部では、おあつまりの時間に教育劇をしました。子どもに扮した職員が汗や、雨で補聴器・人工内耳がぬれてしまっても、「平気、平気！」と気にせずいると・・・ジメーラが登場し補聴器や人工内耳を壊してしまいます。それを見た子どもたちは必死にハンカチを出して、汗や補聴器・人工内耳を拭いていました。チェックカードを用いて、家に帰ってからも親子で振り返りをしました。



小学部

小学部朝会で、梅雨の時期は特にメンテナーや乾燥剤で乾燥すること、汚れを取ることなどの話を聞きました。

「自分の大事な補聴器・人工内耳を大切にしよう！」と確認し、1週間チェックカードをつけました。

体育の授業の後や昼休みに遊んだ後にも自分たちでメンテナーで補聴器や人工内耳を乾燥している姿が見られます。

聴能週間が終わっても学校や家庭で意識して生活してほしいと思います！



中学部

中学部は「自分の聞こえの実態」を知るという学習を行いました。補聴器と人工内耳を装着しているときと、装着していないときの聞こえの違いや、自分の聞こえにくい音についてオーディオグラムで確認しました。「〇と〇の音が聞き間違いやすい」「さかい先生が、しゃかい先生に聞こえてしまう」等、生徒から自分の聞こえ方について生の声を聞くことができました。

聴能週間では、チェックシートを活用し補聴器や人工内耳の手入れを見直す機会になりました。



高等部 産業技術科

高等部では、聴能週間に先がけて補聴器・人工内耳に関する事前アンケートを実施しました。自分が使っている機器の機種名を確認したり、機器を使いはじめた時期を思い出したりしました。聴能週間に入り、自己チェックシートを通して、補聴器について見直すことができました。よい習慣を継続することが大切です。

また、卒業後は社会に出て生活します。社会の中で自分の聞こえとどう向き合っていくのかを考えてほしいと思います。

